

研修会に参加しました！！

宇佐市地域コミュニティ組織連絡協議会連絡会並びに地域コミュニティ研修会が、令和2年1月26日に深見地区の宇佐市地域交流ステーションで開催されました。

今年度、まちづくり協議会活動が10年目を迎えた院内地区と津房地区の新しい計画内容が紹介されました。新しい計画策定には、両地区ともに大分大学経済学部山浦陽一教授と学生がかかわり、これまでの10年間の取組み実績や住民アンケート実施による住民要望などを把握し、今後10年間の重点項目や組織体制について見直しを行ったことなどが、関係者から報告されました。

また、地域おこし協力隊の活動内容が協力隊員6名により報告され、南院内担当の阪口洋子隊員は深見地区の綿花栽培や南院内の展望所売店の状況を紹介しました。



マチュピチュ展望所売店を営業します！

昨年11月以降休業していたマチュピチュ展望所売店を、4月から営業を始めます。営業は当分の間土曜日、日曜日、休日・祭日の午前10時から午後3時を目安に行う予定です。

出荷については

- 原則、出荷者が持ち込み、撤収をします。
(持ち込みは午前9時から、撤収は午後4時まで)
- 販売価格は出荷者で決めてもらいます。
- 販売手数料15%を協議会に納めていただきます。
- 販売の清算は一か月単位で行います。
- 販売品は野菜や果物、加工品や工芸品など。

なお『違法なもの』や『青少年等に悪影響を及ぼす恐れのもの』、『健康や日常生活に支障の恐れのあるもの』などは販売できません。

□販売希望者は、事務局へご連絡ください。

事務局電話：42-5032

事務局員：御堂090-9070-3611

事務局員：荒尾090-8943-6165

今年度、第5回となる役員会を2月7日に開催しました。
事務局より、11月21日、22日に実施した林道岡・羽馬礼線の除草や側溝内の土砂撤去の状況を報告。次いで、9月から11月までの3か月間試験営業したマチュピチュ展望所売店の状況を報告。今後の営業等について協議しました。
また、さとづくり協議会が運営母体となっている「南院内放課後児童クラブ」の運営状況とクラブの様子が渡邊運営委員長から報告されました。役員会には11人が出席し、熱心な協議がされました。

第5回役員会開催



『宇佐市ふるさと応援寄付金』へのお願い！！

ふるさと応援寄付金は、ふるさと納税ともいわれ、寄付された地域の振興や地域づくりに活用されます。南院内には平成30年度に11件193,000円の寄付がありました。今年度も、昨年末現在で5件88,000円の寄付があったようです。用途は、さとづくり協議会で相談して子どもたちや地域のために使うように考えています。

- ・『宇佐市ふるさと応援寄付金』制度を活用して南院内さとづくり協議会が行う地域づくり活動を応援することができます。
- ・宇佐市以外にお住まいの南院内地区出身の子どもさんやお孫さん、親戚などお知り合いの方々への呼びかけをお願いします。寄付していただいた寄付金は翌年度に南院内さとづくり協議会に交付され地域づくりに活用されます。
- ・宇佐市より寄付者へふるさとの特産品を送ります。また、税金対策にもなります。
- ・申込書には「南院内さとづくり協議会」と記入して下さい。よろしくお願いします。(問い合わせは事務局まで)

